

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので、結果を送付いたします。
 検鏡の結果、赤潮原因プランクトンのカレニア・ミキモトイが最大0.65細胞/ml、コクロディニウム ポリクリコイデスが最大0.11細胞/ml確認されました。
 また、麻痺性貝毒原因プランクトンであるギムノディニウム属が最大0.14細胞/ml、アレキサンドリウム属が最大0.25細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮したサンプルの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	カレニア・ミキモトイ	コクロディニウム ポリクリコイデス	ギムノディニウム属	アレキサンドリウム属
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	(細胞/ml)			
藻津①(別図⑨) 採水時間 9:14 透明度 - m	7.0	19.5	34.5	6.9	0	0	0.14	0.18
大島中央①(別図⑤) 採水時間 9:22 透明度 - m	4.0	19.5	34.4	6.5	0	0.03	0.06	0.03
小筑紫中央①(別図⑬) 採水時間 9:29 透明度 - m	7.0	19.3	34.5	7.1	0.12	0.05	0	0.09
栄喜奥(別図②) 採水時間 9:44 透明度 - m	5.0	19.3	34.6	6.7	0.02	0.02	0	0.07
青瀬山(別図③) 採水時間 9:49 透明度 - m	6.0	19.2	34.6	6.3	0.05	0.06	0	0.25
弘浦②(別図①) 採水時間 9:58 透明度 - m	5.0	19.4	34.6	6.4	0.01	0.01	0	0
田ノ浦(別図⑧) 採水時間 10:05 透明度 - m	3.0	20.3	34.4	6.3	0.65	0.11	0.05	0.07